

小倉昇教授略歴および業績一覧

小倉 昇（おぐらのぼる）青山学院大学大学院会計プロフェッション研究科教授

1953年10月21日 滋賀県彦根市に生まれる

学歴

1976年 3 月	神戸大学経営学部会計学科卒業（経営学士）
1976年 4 月	神戸大学大学院経営学研究科博士課程入学
1978年 3 月	同 上 博士前期課程修了（経営学修士）
1981年 3 月	同 上 博士後期課程退学

職歴

1981年 4 月	大分大学講師経済学部
1983年 4 月	大分大学助教授経済学部
1984年10月	東北大学助教授経済学部
1994年 4 月	東北大学教授経済学部（1998年 3 月まで）
1996年 9 月	筑波大学教授社会工学系・併任（1998年 3 月まで）
1998年 4 月	筑波大学教授社会工学系・専任（2001年 3 月まで）
2001年 4 月	筑波大学教授大学院ビジネス科学研究科（2011年 3 月まで）
2002年 4 月	筑波大学大学院ビジネス科学研究科経営システム科学専攻長（2004年 3 月まで）
2007年 4 月	筑波大学大学院ビジネス科学研究科経営システム科学専攻長（2009年 3 月まで）
2011年 4 月	青山学院大学大学院会計プロフェッション研究科教授
2013年 4 月	青山学院大学大学院会計プロフェッション研究科長（2015年 3 月まで）

所属学会

1981年 5 月	日本会計研究学会（2013年まで）
1981年10月	日本原価計算研究学会（現在に至る）
1985年 5 月	日本情報経営学会（旧オフィスオートメーション学会）（現在に至る）
1991年 7 月	日本管理会計学会（現在に至る）
2013年 9 月	政府会計学会
2013年12月	AAMSA（Asian Association of Management Science and Applications）
2015年 8 月	APMAA（Asia-Pacific Management Accounting Association）

学会活動

1991年 7 月	日本管理会計学会常務理事（2005年 3 月まで）
1997年11月	日本原価計算研究学会理事（2006年10月まで）
2002年 4 月	日本管理会計学会学会誌編集委員長（2005年 3 月まで）
2004年 4 月	日本情報経営学会監事（現在に至る）
2006年11月	日本原価計算研究学会常任理事（2010年10月まで）
2008年 4 月	日本管理会計学会副会長（2011年 3 月）
2016年 1 月	政府会計学会監事（現在に至る）
2020年11月	日本原価計算研究学会監事（現在に至る）

主な社会活動

1992年 4 月	大学入試センター教科専門委員会委員（1994年 3 月まで）
1994年 4 月	大学入試センター新教育課程試験問題調査研究委員（1995年 3 月まで）
1995年 4 月	大学入試センター教科専門委員会委員（1996年 3 月まで）
2001年 5 月	BSCフォーラムを松原恭司郎氏とともに設立、副会長（2009年まで）
2003年11月	公認会計士試験第 2 次試験委員（制度の変更に伴い2005年11月からは「公認会計士試験委員」、2007年10月まで）
2006年 7 月	東京都地球温暖化対策計画書制度に係わる評価専門委員（2008年 6 月まで）
2006年 8 月	日本学術会議連携会員（2008年 7 月まで）

2007年11月 東京都中小規模事業所CO₂削減実証モデル事業技術評価検討会委員（2009年9月まで）

賞罰

1995年9月 日本原価計算研究学会論文賞受賞

2007年10月 日本管理会計学会論文賞受賞

2021年10月 日本管理会計学会功績賞受賞

主な研究業績

1 編著・共著・分担執筆

- | | |
|--|----------------|
| 『管理会計の基礎』 溝口一雄編著 | （中央経済社、1987年） |
| 『情報化への企業戦略－日立の事例研究』 杉本典之他共著 | （同文館、1990年） |
| 『現代の管理会計システム－フィールド・スタディ』
田中隆雄編著 | （中央経済社、1991年） |
| 『日本企業の管理会計システム』 佐藤康男編著 | （白桃書房、1993年） |
| 『管理会計のフロンティア』 会計フロンティア研究会編 | （中央経済社、1994年） |
| 『管理会計テキスト』 門田安弘編著 | （税務経理協会、1995年） |
| 『マーケティングの管理会計－市場、顧客に関する会計測度』
田中隆雄編著 | （中央経済社、1998年） |
| 『日本のコストマネジメント』 門田安弘他編著 | （同文館、1999年） |
| 『管理会計レクチャー』 門田安弘編著 | （税務経理協会、2008年） |
| 『スタンダード管理会計論』 山本浩二他編著 | （中央経済社、2009年） |
| 『スタンダード管理会計論 問題演習編』 山本浩二他編著 | （中央経済社、2009年） |
| 『業績管理会計（体系現代会計学第10巻）』 小林啓孝他編著 | （中央経済社、2010年） |

2 翻訳

- | | |
|-----------------------------|---------------|
| 『キャプラン管理会計〔上／下〕』 浅田孝幸・小倉昇監訳 | （中央経済社、1996年） |
|-----------------------------|---------------|

3 論文

「販売領域における責任会計の展開」

『六甲台論集』第25巻第4号（1979年2月）

「部門共通費の相互満足的配分について－モリアリティ以後の展開」

『大分大学経済論集』第33巻第6号（1982年3月）

「非コンベックス原価配分ゲームにおけるシャプレイ値の欠陥とその補正」

『大分大学経済論集』第34巻第3号（1982年10月）

「連産品のためのC－V－P分析と変動予算に関する試論」

『大分大学経済論集』第35巻第1号（1983年5月）

「相互満足的配分における原価関数の測定について－ネットワーク・モデルの展開－」

『大分大学経済論集』第36巻第1号（1984年5月）

「ネットワーク・アプローチによる補助部門費の計画と配分」

『会計』第127巻第3号（1985年3月）

「事業部業績測定とジョイント・コスト－管理可能性概念の再検討」

『産業経理』第45巻第3号（1985年12月）

「組織の階層化と業績管理会計」

研究年報『経済学』（東北大学）第48巻第6号（1987年3月）

「ノンアトミック・ゲームと標準原価の計算」

『産業経理』第48巻第1号（1988年4月）

「外部原価情報とゲームの理論」

『会計』第134巻第1号（1988年7月）

「リストラクチャリング戦略と管理会計の役割」

『会計』第137巻第6号（1990年6月）

「クオリティ・コストイングの新展開」

『会計』、第139巻第2号（1991年2月）

「ABCの基礎概念とその展開」（山本浩二他との共筆）

『企業会計』第43巻第8号（1991年8月）

「技術革新環境下でのコスト・マネジメントと原価情報の役割」

『研究年報・経済学』（東北大学）第53巻第3号（1992年1月）

「活動基準原価計算による責任会計の拡張について」

『原価計算研究』第17巻第1号（1992年2月）

「CIMの発展と原価計算の課題」

『企業会計』第45巻第7号（1993年7月）

- 「マネジメント・コントロール・システムの分析と選択」
- 『研究年報・経済学』（東北大学）第55巻第3号（1994年2月）
- 「日本企業の情報系統在経営中の運用」（張慶昌・馮玲・馬善玉翻訳）
- 『中外中小企業経営思想和策略研究論文集』（西安電子科技大学編）（1994年）
- 「資本コスト管理の観点から見た事業部バランスシートの機能と限界について」
- 『原価計算研究』第19巻第1号（1995年1月）
- 「意思決定スタイルと情報システム」
- 『オフィス・オートメーション』第16巻第3号（1995年11月）
- 「事業部制管理会計の新しい流れ」
- 『JICPA ジャーナル』第8巻第1号（1996年1月）
- 「事業部キャッシュフロー計算の検証」
- 『会計』第149巻第1号（1996年1月）
- 「戦略コストの管理を含む ABM モデルの展開」
- 『オフィス・オートメーション』第17巻第3号（1996年11月）
- 「マーケティング費・販売費・研究開発費等に関する実態調査」（高橋史安との共著）
- 『企業会計』第49巻第8号（1997年8月）
- 「柔構造組織のマネジメント・コントロールと管理会計情報－連邦的分権制からの脱却」
- 『会計』第153巻第3号（1998年3月）
- 「日本の研究機関における管理会計の研究動向」
- 『企業会計』第51巻第3号（1999年3月）
- 「企業価値に基づく業績管理会計のフレームワーク」
- 『戦略的プランニング・コントロールの研究』（浅田孝幸編）、中央経済社（1999年5月）
- 「持株会社とカンパニー制の管理会計システム」
- 『企業会計』第51巻第9号（1999年8月）
- 「変化するコーポレート環境と企業評価－利益からキャッシュフローへ」
- 『経理情報』第897号（1999年10月）
- 「公益事業の負荷平準化による利益管理」（樫尾博との共著）
- 『管理会計学』第7巻第1・2号（1999年11月）
- 「グループ経営と管理会計情報」
- 『Business Research』第908号（2000年3月）
- 「コーポレーションとアカウントビリティ」
- 『オフィス・オートメーション』第20巻第3号（2000年3月）
- “Strategic Control of Marketing Activities Using the ABC System,”
- in *Japanese Cost Management*, (Monden, Y. ed.) Imperial College Press (2000年3月)

「日本企業に見る管理会計としての経済付加価値」

『会計』第157巻5号（2000年5月）

「環境経営を支援する環境会計の現状と課題」

『Cyber Ecology』（オフィス・オートメーション学会）第21巻第2号（2000年10月）

「金融業におけるバランスト・スコアカードの構築に関する研究」（島崎高行との共著）

『会計』第159巻第2号（2001年2月）

「企業価値と業績評価」

『組織構造のデザインと業績管理』（門田安弘、浜田和樹、李健泳編著）、中央経済社
（2001年4月）

「企業評価と管理会計情報」

『会計』第159巻4号（2001年4月）

「企業の知識資産と知創システムのマネジメント」

『OMNi Management』第10巻第12号（2001年12月）

「割引現在価値を利用した企業価値モデル」

『企業会計』第54巻第4号（2002年4月）

「グローバル基準の企業価値と管理会計の課題」

『会計』第163巻3号（2003年3月）

「会計制度の課題：情報システムの視点から」

『情報系』第24巻1号（2003年3月）

「環境に配慮した設備投資決定の課題」

『環境管理』第39巻5号（2003年5月）

「BSCと組織の学習能力」

『企業会計』第55巻5号（2003年5月）

「方針管理と管理会計」

『標準化と品質管理』第56巻12号（2003年12月）

「バランスト・スコアカードを用いた計画と評価」

『大学研究』第29号（2004年1月）

「ITマネジメントへのバランスト・スコアカードの戦略的利用」

『Pint』第10号（2004年10月）

“Value of Firms and Performance Evaluation”

Japanese Management and International Studies, Vol.1（2006年2月）

「戦略コミュニケーションのための管理会計システムの設計について」

『会計』第170巻4号（2006年10月）

- 「M&A と提携が財務業績に及ぼす影響－コスト低減の視点を交えた企業間関係の効果測定」
『管理会計学』第 15 巻第 2 号（2007 年 3 月）（鈴木浩三との共著）
- “Chain Effects among Objectives under Management by Objectives”,（丹生谷晋との共著）
in *Japanese Management Accounting Today*, (Monden, Y. et al. ed.)（2007 年 9 月）
- 「わが国企業における業績評価指標活用の実態分析」（丹生谷晋との共著）
『メルコ管理会計研究』第 2 号（2009 年 3 月）
- 「IFRS 環境下でのライフサイクル・コストマネジメントの未来」
『会計・監査ジャーナル』第 23 巻第 1 号（2011 年 1 月）
- 「管理会計研究の現状と課題」
『管理会計学』第 20 巻第 2 号（2012 年 3 月）
- 「予算制度に対する日本企業の期待変化と問題意識」（丹生谷晋との共著）
『会計』第 182 巻 6 号（2012 年 6 月）
- 「キャッシュフロー情報分析の理論的検証」
『会計プロフェッション』第 8 号（2013 年 3 月）
- 「環境変化の中の戦略経営と人材経営」
『青山アカウンティング・レビュー』第 3 号（2013 年 4 月）
- 「自己資本コスト推定のための CAPM の課題と経験的検証」
『会計プロフェッション』第 9 号（2014 年 3 月）
- 「業績予想と企業予算」
『青山アカウンティング・レビュー』第 5 号（2015 年 9 月）
- 「業績予想開示をとりまくマクロ要因についての考察」
『会計プロフェッション』第 11 号（2016 年 3 月）
- 「原価計算方法のコスト・ベネフィット分析」
『会計プロフェッション』第 12 号（2017 年 3 月）
- 「原価計算方法の選択と原価の正確さ」
『会計プロフェッション』第 13 号（2018 年 3 月）
- 「日本企業における環境変化と管理会計変化」
『会計プロフェッション』第 14 号（2019 年 3 月）
- 「情報利用者の目的に適合した原価計算方法の選択」
『経営会計レビュー』第 1 巻第 1 号（2021 年 1 月）
- 「株主資本コスト推定のための CAPM の課題と実証的検証」
『会計プロフェッション』第 16 号（2021 年 3 月）